BMS設計者がリチウムイオン二次電池を使いこなすのに知っておくべき情報を解説。電池の原理や特性、BMSの管理項目、 必要情報の計測手法はきちんと整理・理解できている?マイクロショートや熱暴走などのトラブルはどう考えるべき?



真に機能的な バッテリーマネジメントシステムの構築に役立つ リチウムイオン二次電池特性の測定・評価・推定法

♀ 2名同時に ♀ 1名分無料 ※適用される範囲等、詳細は ホームページをご覧ください

~Excelによるデータ処理・解析実演付き~

日時 2019年3月25日(月) 10:30~16:30

(定価:本体45,000円+税3,600円

東京・品川区大井町 きゅりあん 4F 研修室

受講料

48,600円 ⇒S&T会員 46.170円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 会員:本体42,750円+税3,420円)

資料·昼食付

講師

山形大学 大学院理工学研究科 教授 博士(工学) 仁科 辰夫 氏

趣旨

リチウムイオン二次電池(LiSB)は電気自動車(EV)やハイブリッド自動車(HEV)、航空機の電源としての採用が広がり、大容量・高出力な 電池が実機に搭載されつつある。このため、電池の残容量や健康状態を管理するバッテリーマネージメントシステム(BMS)の重要性がます ます高まっている。しかしながら、BMSを設計する技術者は電気化学デバイスとしてのLiSBの原理や特性に対する理解が浅く、一方では 電池技術者は電気化学には詳しくても、電子機器に対する嫌悪感が強いように思う。以前に専門家を集めればシナジー効果が生まれるという議論があったが、単一分野に特化した専門家を集めてもシナジー効果は生まれない。広い知識を有しながら、その中でも特に得意 な分野がある者でなければシナジー効果は生まれない。本講座はこの視点から、真に機能的なBMSを構築することを支えるための電池特 性の測定・評価・推定法について解説する。

<講師より>

解析用のExcelファイルを配布します。パソコンをお持ちいただければ、セミナーでのデモを同時に試すことができるようにしたいと思いま

プログラム

- 1. BMSって何さ?(FTAの手法で解析を進めましょう)

 - 1.1 BMSが管理する項目を洗い出す 1.2 BMSの管理項目に必要な情報を絞り込む
 - 1.3 必要な情報を計測する具体的な方法論を絞り込む
- 1.4 安全性にも注意をしよう。
- 2. LiSBの基礎
- 2.1 LiSBってどんなもの? 2.2 そもそも電池って何さ?電池に過度な期待は禁物です 2.3 電池の歴史(技術史)からLiSBの凄さを再認識する
- 2.4 LiSBの原理と材料物性の基礎知識
- 3. 基本中の基本、充放電曲線の測定
- 3.1 充放電曲線って何さ? 3.3 何がわかるの?
- 3.2 押さえておくべきパラメータは何? 3.4 活物質が変わったらどうなるの?

- 4. dQ/dVを使う 4.1 dQ/dVは充放電曲線から求めます 4.2 dQ/dVから引き出せる情報 4.3 データの微分処理はノイズを抑えるのがカギ

- 5. 電流休止法と電流遮断法5.1 電流休止法による電池過電圧(内部抵抗)の 簡易的な分離法
- 5.2 電流休止法から電流遮断法へ (理論応答を求めなきや電池内部の状態はわからない)
- **6. インピーダンス法** 6.1 インピーダンスって何さ? 6.2 どうやって測る?
- 6.3 何がわかるの?
- 7. 温度も測らないとね 7.1 LiSBって発熱量が少ないぞ!でも温度管理は重要です! 7.2 熱暴走の危険性
- 8. 金属リチウムの析出によるマイクロショートを検知できるか?
- 9. BMSとして必要な情報は現状技術で満足できるか?
 - □質疑応答・名刺交換□

■2名同時申込みで1名分無料■

(1名あたり定価半額の24,300円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。 ※他の割引は併用できません。 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

※同一仏人パリンド ン芸社とも引たよる2名同時中にありるが過ポットにより。 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

セミナー申込用紙 B190325 (BMS) 枠の中をご記入下さい。※□にチェックをご記入ください。 nailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

会社名 団体名				※太 ※E-
部 署				
役 職			₹	
ふりがな		住所		t -
氏 名				
TEL		FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。			

後のご案内)

-mail希望・登録済み)S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須) 郵送希望・登録済み ↓ 6望しない

支払方法)

艮行振込(振込予定日 月 日)

当日現金払い

通信欄

「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。

12名同時甲込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読み 参申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。。 お申込みを確認次策、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。 ◆志支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、 もしくは当日現金にてお支払いください。 総名をにつ場会。原則して発明をの参与にいたしませく 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。

一個人情報の取り扱いことに で記入いただいた個人情報は、



サイエンス & テクノロジー

サイエノヘ & 、 - 研究・技術・事業開発のためのセミナー *** - # 式会社

サイエンス&テクノロジー株式会社 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187 $\pm 105-0013$ 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F http://www.science-t.com

FAX 03-5733-4187





B190325 **BMS** で検索!